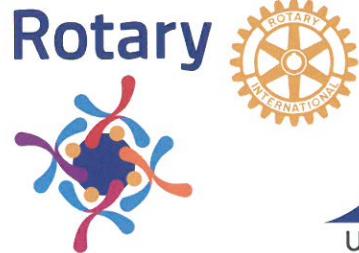


# WEEKLY

# 一宮

題字 PG 安野譲次



The Rotary Club of Ichinomiya

- 例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所
- 承認日 昭和24年12月31日
- 事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 フax491-0858

## ロータリーは世界をつなぐ

URL:<http://rc138.org>E-Mail:[rc138@lily.ocn.ne.jp](mailto:rc138@lily.ocn.ne.jp)

2019年9月26日  
第3393回例会



会長 則竹 伸也 副幹事 栄倉 熱  
幹事 伊藤 幸一 副会長 猪子 誠兒  
会長エレクト 光喜 副幹事 伊藤 幸一  
会報委員長 浅野 一

プログラム  
イニシエーションスピーチ  
内藤幹夫君  
テーマ「自己紹介」  
柴垣健一君  
テーマ「自己紹介」

ロータリーソング 「四つのテスト」  
第3392回例会の記録  
2019年9月12日(木)

会長挨拶 則竹伸也

皆様こんにちは。本日のお客様は尾西ロータリークラブ会長の水谷豊さん・木村樹生さんです。

さて今週明けから千葉県を襲った台風15号に被害は、停電55万戸以上、断水は約8万4千戸の上り熱中症で死者が出るほど甚大で未だに復旧作業が続いております。私の甥一家も千葉に住んでるので心配で連絡しましたら、北の端の松戸市なので大丈夫とのことで一安心しましたが、太陽光発電と蓄電器も完備していると聞きさすがだと感心しました。毎年台風をはじめ地震等、自然災害が日本各地で起こり年々被害が大きくなっていますが、この一宮もいつまでも大丈夫な訳はないので、伊勢湾台風から60年の節目にあたり今一度災害に備えて何が必要なのかを考え準備しなければいけないと痛感致しました。

本日の会員卓話は佐々木さんによる「地区補助金申請事業説明」です。宜しくお願ひ致します。

委員会報告

ニコボックス 速水英一

☆ 水谷 豊君(尾西RC)  
貴重な例会のお時間を頂きありがとうございます。11月13日お待ちしております。

☆ 足立 誠君  
本日大成高等学校「第32回体育大会」を迎えることが出来ました。

次回の予定

米山月間卓話  
グエン ティ ミ リンさん



重文 「陵王」面 真清田神社藏

ターアクト、ローターアクト、ロータリーの入会についてもっと知つてもらひ、ロータリー活動は家庭生活と競合するのではなく、補完し合うような文化を育てていきたいとの思いから、ロータリーのイベントの多くを家族向けのもとにすることを、今年度の優先事項の一つとして掲げられています。

・9月は基本的教育と識字率向上月間で、横組み7頁から11頁に亘って特集記事が組まれ、ロータリーが世界各地で行っている活動が紹介されています。また、11頁では当地区で毎年開催している「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」の記事も掲載されています。

・縦組み4頁から7頁では、日本銀行金融機構局審議役の宮田慶一さんが第2700地区のIMで基調講演をされた際の要旨「ラグビーから学んだ和の心」が紹介されています。ラグビーとロータリーの精神には通じるものがあると述べられており、ちょうど今月20日からラグビーワールドカップが開催されタイムリーな記事です。

\*\*\*\*\* プログラム \*\*\*\*\*

会員卓話  
佐々木久直君

2019-20年度 地区補助金事業



ソーラー携帯充電スタンド設置による、一宮市における防災時の「携帯電話ネットワークの耐災害性」の強化

・事業総額 3,004,552円

・内 地区補助金 1,000,000円

今期の地区補助金事業として、「ソーラー携帯充電スタンド」を一宮駅3階 iビルのシビックテラスに2台、一宮市役所に1台設置しました。常設することで駅や市役所に訪れる市民の皆さんのが普段から使用し、認知されるとともに使用にも慣れていただけます。

7月27日(土)の一宮七夕まつりにiビルシビックテラスにてお披露目式を行いました。早朝よりご参加・ご協力いただいた会長・幹事はじめ理事・役員および委員長の皆様、大変ありがとうございました。また、8月25日(日)一宮市総合防災訓練日に使用説明会や体験イベントを開催する予定でしたが、残念ながら中止となりました。

災害時における携帯電話の重要性はますます高まっています。南海トラフ大地震が発生する確率は30年以内で70%~80%と言われ、いつ起こってもおかしくないと心配されています。携帯電話は身近な情報端末として評価が高く、発災時にほとんど人が携帯電話を持って避難したのに「長時間使用不能となった」とことへの、影響の大きさに関する指摘が多く寄せられています。「堤防の増強よりも、携帯電話の通信確保等の対

策が必要」とのコメントもあったほどです。また、発災時のみならず避難時等においてニーズが高く、国や市による情報受発信の対策も整い始めたところでもあります。

こうした声を一宮市役所も深刻に受け止め、今回の地区補助金事業が実現いたしました。今回の3台では実際の災害時への対応には不十分ですが、これを機に一宮市の防災強化へつながり、設置台数も多くなり他の場所への設置と広がり、震災の時には市民の皆さん役に立つ情報の環境が整うことを願っています。



尾西ロータリークラブ主催チャリティーコンサート